

★★★令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当事業の効果

R3年度コロナ臨交効果公表

No.	交付対象事業の名称	事業の概要 (①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠 (対象数、単価等※計画額であり積算段階、実績とは異なる) ④事業の対象 (交付対象者、対象施設等)	経済対策との関係	事業始期	事業終期	総事業費 (千円)		事業効果	所管
						総事業費 (千円)	交付対象経費 (千円)		
1	地域経済活性化事業	①新型コロナウイルス感染症の影響を受けている町内事業者の支援及び地域経済の振興を目的として、町民一人当たり10,000円の地域商品券を交付する。 ②③地域商品券発行に関する経費 76,679千円 ○通信運搬費 @404円(普通郵便+簡易書留)×3,326世帯=1,343,704円≒1,344千円 ○委託料 4,574,980円≒4,575千円(地域商品券印刷及び換金事務等委託料) ・印刷費用 917,820円(商品券841,104円、参加店募集用2,700円、加盟店用ステッカー38,016円、利用可能店一覧36,000円) ・通信運搬費 @84円×270×2回=45,360円(参加店舗募集通知発送料、ステッカー・見本発送料、換金締切日注意喚起発送料) ・換金手数料 1冊20枚×7,200冊×15円=2,160,000円 ・人件費 1,401,800円(163日×1日8時間×時給1,075円) ※期間 4月1日～11月31日 ・雑費 50,000円 ○交付金 10,000円×7,076人(R3.4.1現在)=70,760千円 ④真鶴町民 7,076人(R3.4.1現在)	①-Ⅲ-2. 地域経済の活性化	R3.4	R3.12	74,833	74,833	町民の消費を促し家計への助力となったほか、商店及び飲食店等の町内事業者に対する経済支援としての効果があった。	産業観光課
2	公共的空間安全・安心確保事業	①公共施設感染防止事業の一環として、不特定多数の方が集まる美術館において、密閉空間とならないよう換気・空調・空気清浄機能を向上させることで、大規模感染リスクを低減する。 ②空気浄化のため空調機交換を実施(工期がかかるためR2年度に予算計上し繰越、R3年度に事業執行するもの) ③(ア)管理事務室空調機及び全熱交換器更新工事費 938,300円 【内訳】 空調機費 350,000円、附属品費 112,000円 全熱交換器ユニット費 105,000円、附属品費 17,000円 搬入据付費等諸経費 269,000円 (350,000+112,000+105,000+17,000+269,000)×1.1=938,300円 (イ)茶室空調機設置工事費 979,000円 【内訳】 換気給気式エアコン費 350,000円、搬入据付費等諸経費 303,600円 電気工事費 100,000円、既設空調機撤去処分費等 136,400円 (350,000+303,600+100,000+136,400)×1.1=979,000円 ④町立美術館	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	R3.6	R4.3	1,658	1,658	空調機を交換し、換気・空調・空気清浄機能を向上させることで大規模感染リスクを低減することができ、お客様に来館しやすい環境を整えることができた。	教育課

No.	交付対象事業の名称	事業の概要 (①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠 (対象数、単価等※計画額であり積算段階、実績とは異なる) ④事業の対象 (交付対象者、対象施設等)	経済対策との関係	事業始期	事業終期	総事業費 (千円)		事業効果	所管
						総事業費 (千円)	交付対象経費 (千円)		
3	地域環境整備事業	<p>①新型コロナウイルス感染症の感染状況を鑑み、町内の岩海水浴場の開設を中止したため、その旨の周知及び安全対策のため、監視員を配置する。</p> <p>②(ア) 監視業務委託料、(イ)監視所から役場、病院など関係機関への緊急連絡用の電話開設費及び通信運搬費、(ウ)ホイッスルやマスク等消耗品購入費用、(エ)軟膏等医薬品購入費用、(オ)レスキューボード購入費用</p> <p>③(ア)岩海水浴場監視業務委託料 1,939,300円≒1,940千円(既に委託契約締結済み)</p> <p>(イ)通信運搬費 18,085円≒19千円 (内訳) 配線工事料 5,280円、工事基本料 4,950円、NTT交換機工事料 1,100円、契約料 880円、月額使用料 3,875円、通話料 2,000円</p> <p>(ウ)消耗品費 9,829円≒10千円 (内訳(単価税込)) ・ホイッスル @231×5=1,155円 ・非接触型体温計 @3,500×1=3,500円 ・マスク120枚 @1,680×1=1,680円 ・単一型乾電池12個セット @1,395×1=1,395円</p> <p>・アルコール消毒自動噴霧器 @2,099円×1=2,099円 (エ)医薬品購入費 6,084円≒7千円 (内訳(単価税込)) ・軟膏 @1,320円×2=2,640円 ・キンカン @924円×2=1,848円 ・包帯 @399×4=1,596円 (オ)レスキューボード購入費用 187,825円≒188千円 ・レスキューボード @166,250円×1個 ・送料4,500円 合計(166,250円+4,500円)×1.1=187,825円</p> <p>④岩海水浴場</p>	①-I-6. 情報発信の充実	R3.7	R3.9	1,947	1,947	コロナ感染拡大を防止するとともに岩海岸での事故等を防止。夏季の岩海岸における事故をゼロに抑えたとともに、遊泳の自粛など、岩海岸のルールの周知を行うことができた。	産業観光課
4	学校の臨時休業に伴う学習等への支援事業	<p>①町立中学校の修学旅行が、新型コロナウイルス感染症の感染状況により中止となった場合に、旅行事業者に対してキャンセル料を支払う。</p> <p>②旅行事業者に対するキャンセル手数料</p> <p>③生徒分 @5,642円×42名=236,964円 教員分 @5,400円×6名=32,400円 合計269,364円≒270千円</p> <p>④旅行事業者</p>	①-I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	R3.8	R3.9	266	266	学習機会の補償のため、3週間前より発生する企画料のキャンセル料を、町が保護者に変わり負担をした。それにより、保護者の負担軽減を図ることができた。	教育課
5	公共的空間安全・安心確保事業	<p>①確定申告住民相談会場において、受付時検温、アルコール消毒、会場内消毒及び順番待ち整理等の新型コロナウイルス感染症の感染対策を行う会計年度任用職員を雇用する。雇用期間は、令和4年1月19日から3月16日までの40日間(土曜日1日含む)。</p> <p>②雇用する会計年度任用職員に対する報酬</p> <p>③時給 1,025円 1日7時間勤務 @1,025円×7時間×40日間=287,000円</p> <p>④会計年度任用職員</p>	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	R4.1	R4.3	275	275	来場者への検温、アルコール消毒等を実施し、会場内の机、椅子の消毒で感染予防対策を行った。混雑を緩和し3密とならないよう、誘導、案内を実施し、開場期間中に来場者からコロナ感染者が発生することを防いだ。 来場者数:667名	税務町民課
6	子ども・子育て支援交付金	<p>①②学童保育園において、感染予防策として密を避けるため、新たに教室を用意し、支援員を配置する。</p> <p>期間:令和3年9月1日~令和4年3月31日(1ヶ月あたり20日間) 時間:13時~18時(5時間)</p> <p>③時給:1,015円 @1,015円×5時間×20日間×7ヶ月=710,500円≒711千円 国庫補助金 236千円 県補助金 236千円 町負担 239千円</p> <p>④学童保育園</p>	①-I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	R3.9	R4.3	525	170	コロナ禍の中で、感染防止の環境を整えながら学童保育の充実を図ることができた。	福祉課

No.	交付対象事業の名称	事業の概要（①②③④を必ず明記） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等※計画額であり積算段階、実績とは異なる） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	経済対策との関係	事業始期	事業終期	経費		事業効果	所管
						総事業費（千円）	交付対象経費（千円）		
7	公共的空間安全・安心確保事業	①湯河原消防本部真鶴分署の空調機について、新型コロナウイルス感染症の感染対策のため、換気能力の高い製品に買い替えを行う。 ②空調機購入設置費用 ③新設エアコン @76,000円×1.1=83,600円 冷媒管等 @14,860円×1.1=16,346円 取付け工事等 @46,300円×1.1=50,930円 合計 150,876円≒151千円 ④湯河原消防本部真鶴分署	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	R3.9	R4.3	131	131	新型コロナウイルス感染症の感染対策として真鶴分署の空調機器を整備したことにより、分署員の健康維持管理に資しており、救急搬送業務に支障することなく業務を遂行することができた。	総務防災課
10	公共的空間安全・安心確保事業	①公共施設、学校等において、新型コロナウイルス感染症の感染対策として、アクリル板、消毒用アルコール、ハンドソープ等の消耗品を購入する。 ②消耗品購入費用 ③・アクリル板 479,600円 ・消毒用アルコール 300,652円 ・ハンドソープ 110,718円 ・タブレットサーマルカメラ 275,000円 ・その他消耗品等 @116,545円 合計1,282,515円≒1,283千円 （詳細は別紙のとおり） ④真鶴町役場、教育委員会、議会	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	R3.9	R4.3	586	586	感染症対策を実施し、クラスター等を防ぐことができた。	教育課 総務防災課 議会事務局
11	検査体制強化事業	①真鶴町国民健康保険診療所におけるPCR検査体制を強化するため、同診療所に対して補助金を交付する。 ②③ (ア)PCR検査キット・試薬費 @9,600円×100回分=960,000円 (イ)PCR検査体制強化のため新たに雇用する看護師の person 費 @25,000円×1人×20日×6ヶ月=3,000,000円 (ウ)PCR検体保管用医療用冷蔵庫購入費 @355,000円×1台×1.1=390,500円 (エ)PCR検体採取時に使用するN95マスク(カップ式)購入費 @3,600円×100箱×1.1=396,000円 (エ)PCR検体受取カウンター設置用パーテーション購入費 @78,900円×1台×1.1=86,790円 (ア)+(イ)+(ウ)+(エ)=4,833,290円 ④真鶴町国民健康保険診療所 新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針(令和3年9月9日変更)P32～34、P42該当	①-I-2. 検査体制の強化と感染の早期発見	R3.10	R4.3	3,142	3,142	新型コロナウイルス感染症対策として、町の国民健康保険診療所における在宅療養者の診療体制や発熱外来用として、訪問用車両の購入、在宅療養者のモニタリングを可能にするシステムを導入するための補助金を交付したことで、感染防止及び感染者の診療に役立ったと考えられる。	健康長寿課

No.	交付対象事業の名称	事業の概要 (①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠 (対象数、単価等※計画額であり積算段階、実績とは異なる) ④事業の対象 (交付対象者、対象施設等)	経済対策との関係	事業始期	事業終期	総事業費 (千円)		事業効果	所管
						総事業費 (千円)	交付対象経費 (千円)		
12	医療提供体制強化事業	<p>①真鶴町国民健康保険診療所における在宅療養患者診療体制を強化するため、同診療所に対して補助金を交付する。</p> <p>②③ (ア)在宅療養患者訪問用及び発熱外来待機用の車両購入費 @1,707,350円×1台×1.1=1,878,085円 税金等諸費用 @76,730円 (小計)1,954,815円 (イ)在宅療養患者モニタリング用及び電子カルテリモート操作用のノート型パソコン購入費 @90,400円×1台×1.1=99,440円 (ウ)在宅療養患者の血中酸素飽和度を測定し、その値を自動で診療所に転送するためのシステムの運用費 @100,000円×6ヶ月×1.1=660,000円 (エ)(ウ)において使用するApple Watch及びiPhoneの購入費、初期設定費、通信費、在宅療養患者への郵送費・消毒費・その他経費 【購入費】 @47,500円×10台×1.1=522,500円(AppleWatch) @37,000円×10台×1.1=407,000円(iPhone) 【初期設定費】 @3,394円×10回線×1.1=37,334円 【通信費】 @1,727円×10回線×6ヶ月×1.1=113,982円 【郵送費・消毒費・その他経費】 @200,000円×1.1=220,000円 (ア)+(イ)+(ウ)+(エ)=4,015,071円 ④真鶴町国民健康保険診療所</p> <p>新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針(令和3年9月9日変更)P42該当</p>	①-I-3. 医療提供体制の強化	R3.10	R4.3	4,016	4,016	新型コロナウイルス感染症対策として、町の国民健康保険診療所における在宅療養者の診療体制や発熱外来用として、訪問用車両の購入、在宅療養者のモニタリングを可能にするシステムを導入するための補助金を交付したことで、感染防止及び感染者の診療に役立ったと考えられる。	税務町民課
13	モバイルWi-Fi貸出事業	<p>①小中学生がいる、Wi-Fi環境の無い家庭にモバイルWi-Fiを貸し出し、生徒が新型コロナウイルス感染症に感染した際の自宅待機時や感染拡大に伴う一斉休校時にオンライン授業等を実施する。</p> <p>②モバイルWi-Fiの通信費等</p> <p>③ (ア)小学校分 SIM回線契約費 93,940円 SIM回線通信料 40,040円×4ヶ月=160,160円 合計:254,100円 (イ)中学校分 SIM回線契約費 60,390円 SIM回線通信料 25,740円×4ヶ月=102,960円 合計:163,350円 (ア)+(イ)=417,450円 ④小中学生のいるWi-Fi環境が無い家庭</p> <p>新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針(令和4年1月19日変更)P35該当 学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル(2021.11.22Ver.7)P70該当</p>	①-I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	R3.12	R4.3	418	418	自宅にWi-Fi環境がない家庭に対し、モバイルWi-Fiの貸出を行い、一斉休校時等にもオンライン授業を行える環境を整備することができた。	教育課

No.	交付対象事業の名称	事業の概要（①②③④を必ず明記） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等※計画額であり積算段階、実績とは異なる） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	経済対策との関係	事業始期	事業終期	経費		事業効果	所管
						総事業費（千円）	交付対象経費（千円）		
14	本庁舎トイレ改修事業	①新型コロナウイルス感染症感染拡大対策として、飛沫飛散を防止するため、本庁舎のトイレを洋式化に改修する。 ②トイレ洋式化改修工事のための工事請負費 ③ (ア)直接工事費 2,162,460円 (イ)共通仮設費 180,000円 (ウ)現場管理費 354,000円 (エ)一般管理費 312,000円 (オ)端数調整 △8,460円 ((ア)+(イ)+(ウ)+(エ)+オ)×1.1=3,300,000円 ④真鶴町役場	③-I-3. 感染防止策の徹底	R4.1	R4.3	3,179	3,179	庁舎を利用する方や職員が利用するトイレを抗菌化することで新型コロナウイルス感染症の感染が軽減された。	総務防災課
15	ケーブル真鶴空調設備改修事業	①新型コロナウイルス感染症感染拡大対策として、換気能力を向上させるため、壊れているケーブル真鶴の空調設備を改修する。 ②空調設備改修のための工事請負費 ③ (ア)直接工事費 3,098,750円 (イ)共通仮設費 251,250円 (ウ)現場管理費 500,000円 (エ)一般管理費 935,000円 ((ア)+(イ)+(ウ)+(エ)×1.1=5,263,500円 ④ケーブル真鶴	③-I-3. 感染防止策の徹底	R4.1	R4.3	5,264	5,264	ケーブル真鶴1階レストラン内の空調設備3系統のうち2系統が故障して不動となり、夏季・冬季の時期に利用者が不快になる室温となってしまうことから改修工事を行った。改修により利用者が快適に過ごせる室温を保つことが出来た。	産業観光課
16	感染症対策備品購入事業	①新型コロナウイルス感染症対策のため、抗菌仕様のロッカーを購入する。 ②ロッカー購入のための備品購入費 ③ (ア)抗菌ロッカー購入費 @24,500円×25台=612,500円 (イ)組立費 @3,000円×25台=75,000円 ((ア)+(イ)×1.1=756,250円 ④真鶴町役場	③-I-3. 感染防止策の徹底	R4.2	R4.3	741	741	職員が利用するロッカーを抗菌仕様にする事で、ロッカー室での感染リスクを軽減させた。	総務防災課